

	住友不動産芝大門二丁目ビル
設立年月日	1969年8月23日
事業内容	(1) 病院・検査センターを対象とする、臨床検査薬、病理・細胞診検査の研究・開発・製造・販売 (2) 大学・企業などのバイオ関連研究開発部門を対象とする、基礎研究用試薬の研究・開発・製造・販売 (3) 免疫学・再生医学・ゲノム生物学などを対象とした、先端バイオテクノロジーの研究・開発 (4) 新規がんマーカーの研究・開発、抗体技術を駆使した抗体医薬の研究・開発 (5) コンパニオン診断薬の開発受託サービス、創薬支援 (6) バイオベンチャー設立・運営への参画・支援・投資
ホームページ	https://www.mbl.co.jp/

3. 販売開始日

現在 MBL 社から当社への販売移管を行っており、当社による販売は 2025 年 1 月 1 日より開始する予定です。

4. 業績に与える影響

この度の製品ラインアップ強化により、米国市場での製品展開が一層強化され、当社のグローバルな競争力を高める重要な基盤になると考えており、今後の成長機会を広げるものと期待しております。

以上

《用語解説》

注) MHC テトラマー

MHC テトラマーは、特定の抗原に反応する T 細胞を探すためのツールです。

- ・ MHC (主要組織適合遺伝子複合体) は、細胞が「どんな病気の元凶」を持っているかを T 細胞に教えるための分子です。MHC は、病気の部分を「ペプチド」として細胞の表面に表示します。そして、T 細胞はそのペプチドを認識して、攻撃すべきかを判断します。
- ・ テトラマーとは、この MHC とペプチドが結びついたものを 4 つつなげた構造のことです。4 つ結びつけることで、T 細胞が MHC とペプチドに結びつく力が強くなり、より正確に T 細胞を検出できます。

【主な用途】

T 細胞の追跡：特定の病気に反応する T 細胞を探ることができます。

免疫研究：がんや感染症に対する免疫反応を調べるために使われます。